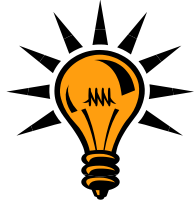




Ⅱ-12 工場別発注一覧表



本帳票を出力する場合には、
受注入力時に入力対象品番の商品マスターに工場(仕入先)が指定されている必要があります。

工場別発注一覧表の役割

受注入力したデータを基に、工場別の発注一覧表を出力します。

単品管理時は色・サイズ別に出力します。

工場別発注一覧表 (Win32 NT)

機能(F) ヘルプ(Z)

工場別発注一覧表

明細序列: コード順

受注日: ~

納期: ~

取引先区分指定

☒ マスターの担当者で抽出する
☒ マスターの納期で抽出する
☐ 取引先区分別に集計する
☒ 工場が入力されていない場合は商社別でも出力する

個別指定 範囲指定

展示会 2016/10 ~ 2018/11

展示会
 受注 No
 得意先
 担当者
 ブランド
 アイテム
 季節
 サイズ
 品番
 工場
 フリー項目 1
 フリー項目 2
 フリー項目 3

全設定クリア

出力 (P) 終了 (X)

操作方法

1. 明細序列

[コード順]・[納期順]より選択します。

2. 受注日

作表対象とする受注日を指定します。

未入力の場合、該当受注日全てを対象とします。

一受注日のみを指定する場合、開始・終了共に同じ受注日を指定します。

3. 納期

4. 作表対象とする納品日を指定します。

未入力の場合、該当納品日全てを対象とします。

一納品日のみを指定する場合、開始・終了共に同じ納品日を指定します。

受注管理システム



5. **マスターの担当者で抽出する**
得意先マスターに登録されている担当者を基準に抽出します。
6. **マスターの納期で抽出する**
商品マスターに登録されている納期を基準に抽出します。
7. **取引先区別に集計する**
取引先区分ごとに集計します。
8. **工場が入力されていない場合は商社別でも出力する**
商品マスターの工場欄が未入力の場合、商社欄に入力されている仕入先でも集計します。
9. **詳細条件**
項目毎に個別指定と範囲指定が可能です。(未入力の場合、明細に存在する全ての項目を対象とします。)

- ・ 個別指定
個別にチェックして指定します。(各項目共通) ※受注 No と品番の場合は入力して指定します。

個別設定 (各項目共通)

個別設定 (品番)

受注管理システム




範囲指定

開始～終了で入力して指定します。(各項目共通) ※展示会の場合は開始～終了
で展示会リストから選択して指定します。

スペースキー押下で検索画面を表示します。

▼ボタン押下で展示会リストを表示します。

10. **出力**
出力ボタン押下で印刷プレビューが出力されます。
11. **印刷**
印刷プレビュー表示で  ボタン押下後にページ指定等を行い、**OK** ボタン押下で通常使うプリンタから出力されます。
印刷プレビューを閉じると、条件指定画面が表示されます。
12. **終了**
終了の場合**終了**ボタンで作表処理メニュー画面へ戻ります。